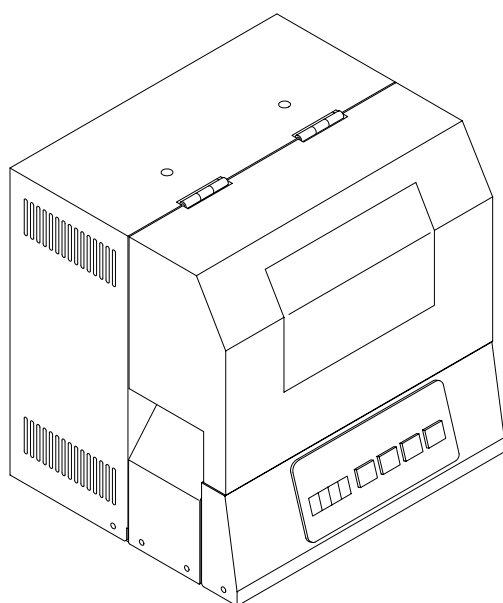


取扱説明書

型番 MP - 03Win



目 次

| | |
|---------------------|----|
| 1 . はじめに | 1 |
| 2 . 機能説明 | 2 |
| 3 . 製品仕様 | 3 |
| 4 . 各部名称 | 4 |
| 5 . 外形寸法及び電源パネル部の説明 | 5 |
| 6 . リボンのセット方法 | 6 |
| 7 . ワークのセット方法 | 7 |
| 8 . 印字ヘッドについて | |
| 8 - 1 印字ヘッドの切替方法 | 8 |
| 8 - 2 印字ヘッドの交換方法 | 9 |
| 9 . トラブルについて | |
| 9 - 1 エラーコード表 | 10 |
| 9 - 2 こんなときには | 11 |
| 10 . 消耗部品リスト | |
| 10 - 1 リスト | 12 |
| 10 - 2 部品図 | 12 |
| 11 . 操作パネル部の説明 | 13 |
| 12 . 設定モードについて | 14 |
| 13 . さいごに | 15 |

1. はじめに

記銘板プリンター「MP - 03Win」をお買い上げ頂きましてありがとうございます。

当プリンターをご使用して頂く前に、必ず本取扱説明書をお読みください。

当プリンターは簡単な操作でご使用して頂けますが、プリントをより美しく安心してご使用して頂けるよう、下記の設置環境をお読みの上、適した場所へ設置してください。

又、本取扱説明書は日常ご使用になる場合の注意事項、トラブル防止等の方法も記載しておりますので、お読みになった後も必ず設置の側に大切に保存してください。

(1) 設置環境

交流電圧100Vは変動の少ないところから供給してください。

高温多湿の場所でのご使用は避けてください。

ゴミ、ホコリの多い場所でのご使用は避けてください。

直射日光の当たる場所への設置は避けてください。

(2) 使用上の注意

キーは軽く押すだけで操作できますので乱暴に押さないでください。

印字ヘッド、プラテン等を掃除される場合、シンナー等の揮発油類を使用して拭かないでください。

急激なショックを与えないでください。

使用後は、電源スイッチを“OFF”にしてプリンターを掃除点検してください。

2. 機能説明

(1) ソフト部

対話方式で簡単に入力ができます。

季節や使用される地域により、気温や湿度等が変化します。サーマル方式の場合気温に影響を受けやすく、印字の写りに微妙に影響します。

本機には、印字濃度調整機能が組み込まれているので、ユーザーでの調整ができます。



(2) プリンター部

本体重量 9.5 Kg と軽量でしかもコンパクトにできています。

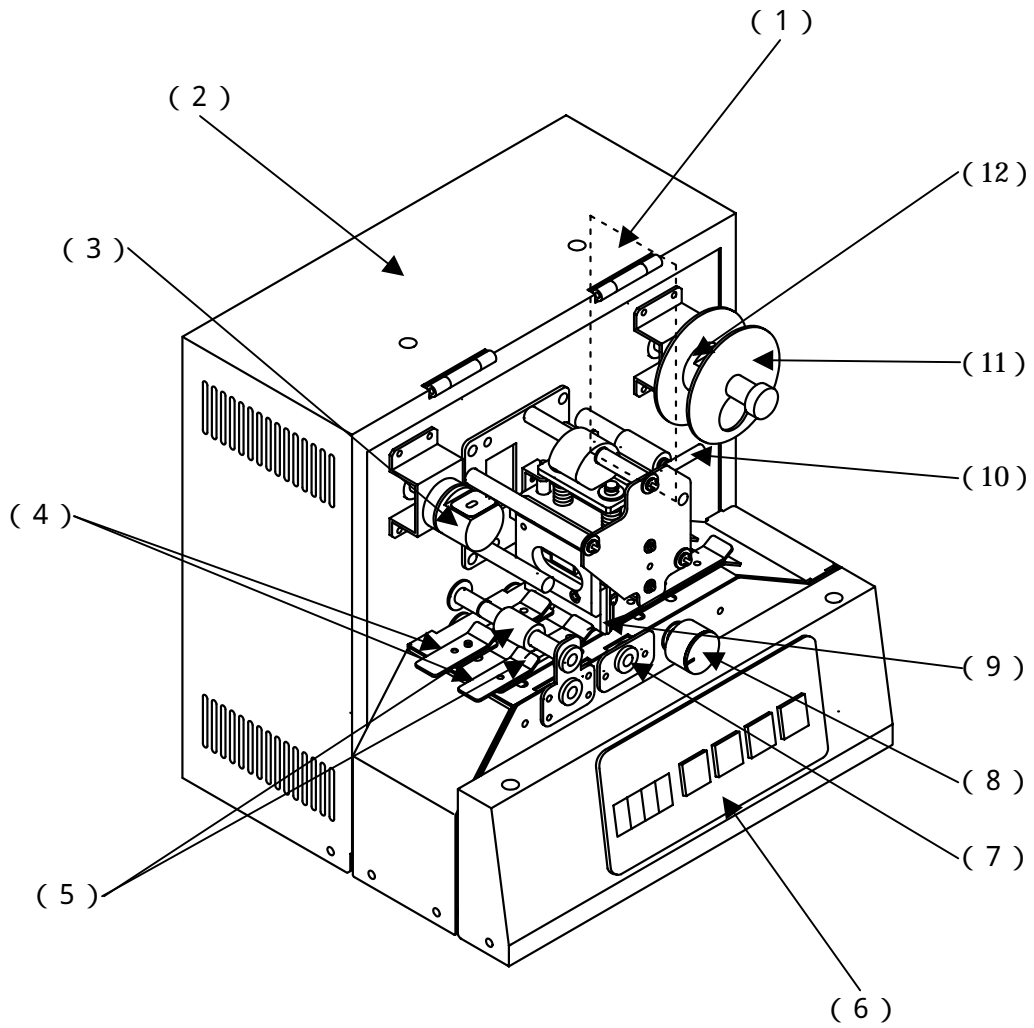
印字ヘッドは3分割され、1ヵ所が破壊しても、他の2箇所が使用できます。



3．製品仕様

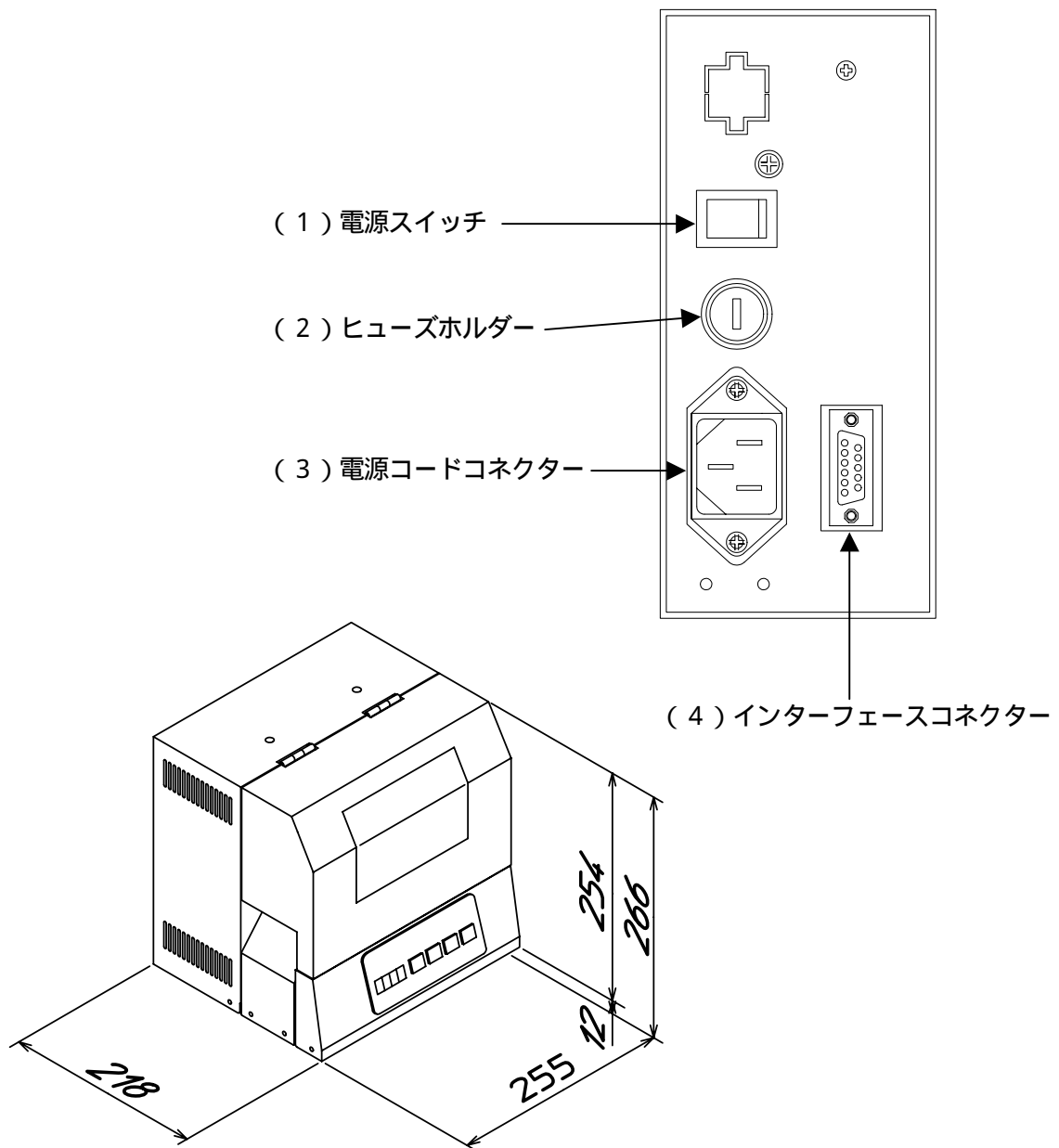
| | |
|-----------|---|
| 文 字 種 類 | 数字：0～9，英大小文字：A～Z，漢字，かな文字，記号 (P C 内フォント使用，種類により使用不可文字あり) |
| 文 字 サ イ ズ | S S , S , M , L , 2 L , 3 L , 4 L , 5 L |
| 文 字 間 隔 | 可変 |
| 文 字 行 数 | 3行(最大) |
| 文 字 方 向 | 縦印字，横印字 |
| 最大入力データ数 | 1 9 9 9 ライン |
| 印字数量設定 | 9 9 9 9 個 |
| 最大印字文字数 | 8 8 桁(M P - 6 0 半角 S S 文字) |
| 印 字 方 式 | 熱転写方式 印字密度 8 d o t s / m m |
| 記銘板サイズ | 幅 4 m m ~ 1 2 m m |
| 印字スピード | 6 0 m m / s e c |
| 連 番 機 能 | 1 0 進，アルファベット，1 6 進 |
| 補 正 機 能 | 送り量，印字濃度，その他多種 |
| インターフェース | R S - 2 3 2 C |
| 電 源 | A C 1 0 0 V ± 1 0 % 5 0 / 6 0 H z |
| 消 費 電 力 | 1 5 0 W 以下 |
| 周 囲 条 件 | 温度 動作時：1 0 ~ 2 5 湿度 動作時：4 0 ~ 7 0 % 保存時： 0 ~ 4 0 保存時：3 0 ~ 9 0 % (結露なきこと) |
| サ イ ズ | 2 5 5 (W) × 2 7 8 (D) × 2 6 6 (H) m m |
| 重 量 | 9 . 5 k g |

4. 各部の名称



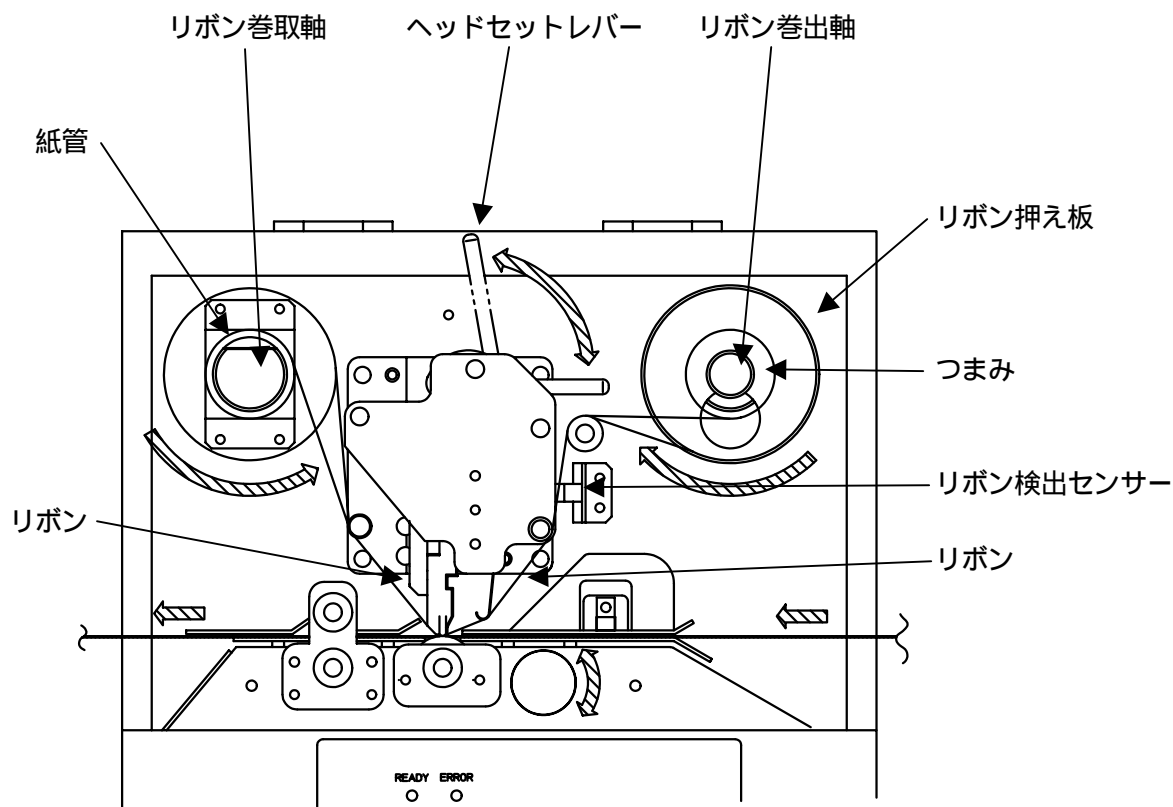
- | | | |
|------------|--------------|----------------|
| (1) 電源パネル | (5) ワーク送りローラ | (9) 印字ヘッド |
| (2) リアカバー | (6) 操作パネル | (10) ヘッドセットレバー |
| (3) リボン巻取軸 | (7) プラテンローラー | (11) リボン押え板 |
| (4) ワークガイド | (8) ガイド調整ツマミ | (12) リボン巻出軸 |

5．外形寸法及び電源パネル部の説明



- | | |
|-------------------|------------------------|
| (1) 電源スイッチ | : 電源のON / OFFを行います。 |
| (2) ヒューズホルダー | : ヒューズ(4A)が入っています。 |
| (3) 電源コードコネクター | : 電源コード(AC100V)を接続します。 |
| (4) インターフェースコネクター | : RS-232C準拠シリアル型(9P) |

6．リボンのセット方法



注意：リボンをセットするときは、必ず本体の電源を切ってください。

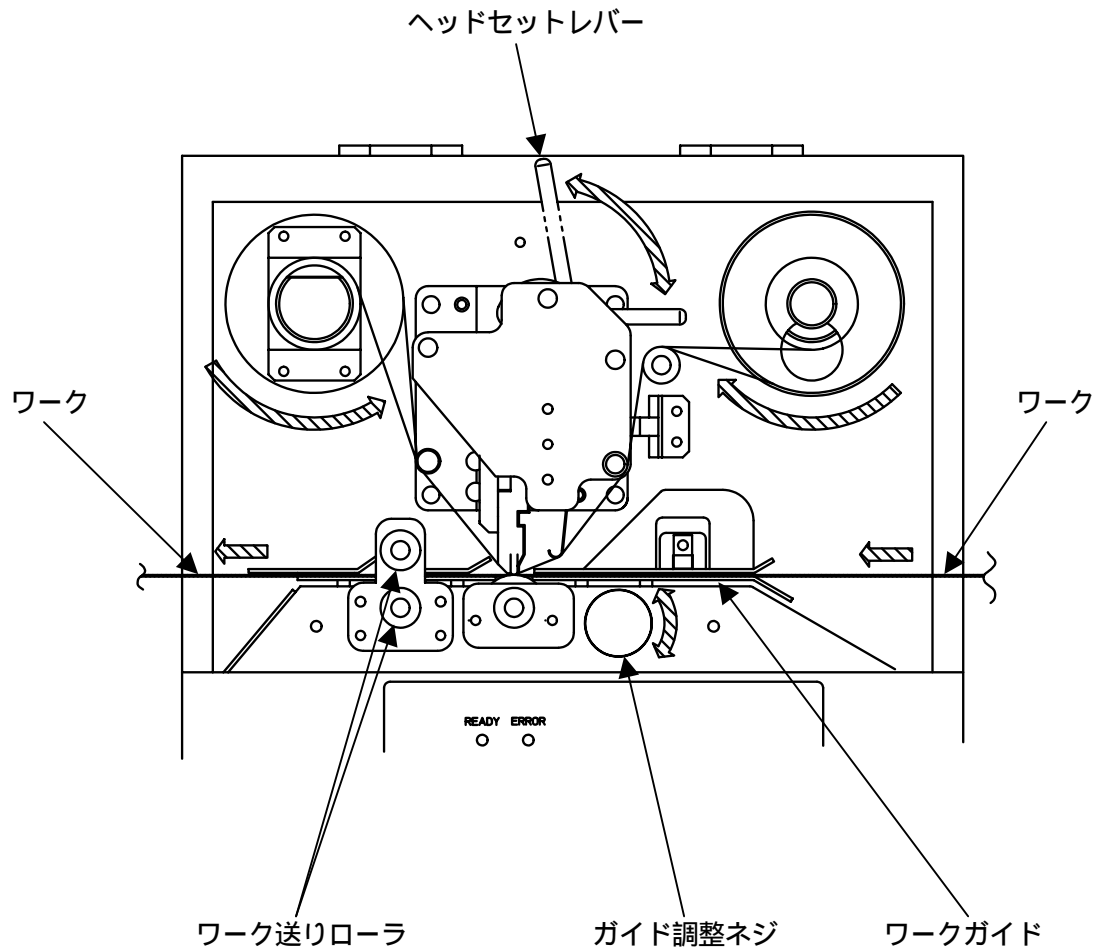
- (1) 開閉カバーを開けて、ヘッドセットレバーを上げます。
- (2) つまみを緩めリボン押え板を取外し、リボン巻出軸にリボンをセットし、リボン押え板を取付け、つまみを締めます。
- (3) リボン巻取軸に紙管をはめ込み、リボンを上図のようにセットし、テープなどで紙管に貼付けます。

注) リボン検出センサーの溝に必ずリボンが入るようにセットをしてください。

リボンが入っていないければリボンエラーになりますのでご注意ください。

- (4) 手でリボン巻取軸を回しリボンを巻取ります。(たるみ及びしわがなくなるまで巻取ってください。)
- (5) 開閉カバーを閉めます。

7. ワークのセット方法



- (1) 開閉カバーを開けて、ヘッドセットレバーを上げます。
- (2) ワークの幅に合わせてワークガイドをガイド調整ネジで調整します。
- (3) ワーク送りローラまでワークをセットし、ワークがガイドの出口に送られるまで、
[F E E D]キーを押し続けます。
- (4) ヘッドセットレバーを下げます。

記銘板・ラベル(標準) ————— 2段階目

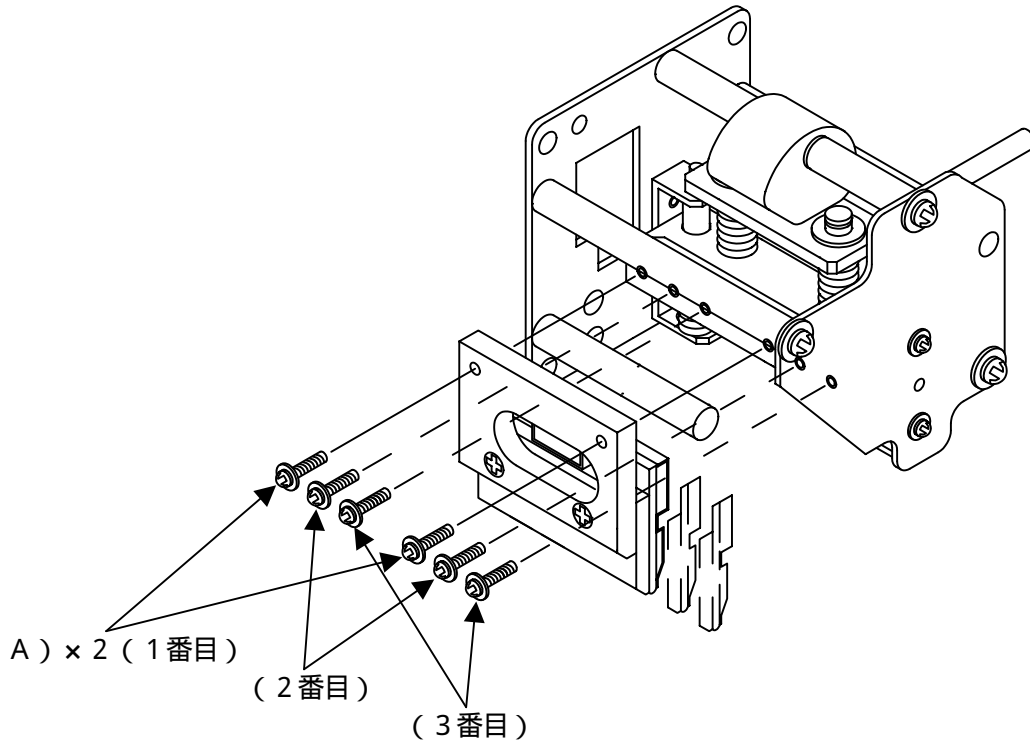
記銘板(厚手) ————— 1段階目

- (5) 開閉カバーを締めます。

* オプションのHC-2を使用する場合は、(1)の前に本体に取付けてください。

8 . 印字ヘッドについて

8 - 1 印字ヘッドの切替方法



(1) ヘッドコネクターを外します。

*必ず電源をOFFにしてください。

(2) ネジ A) x 2 をプラスドライバーで外します。

(3) ヘッドユニット取付板に6つのネジ穴が開いています。

左側面から見て

右から1番目 「1 : ミギ」

右から2番目 「2 : マンナカ」

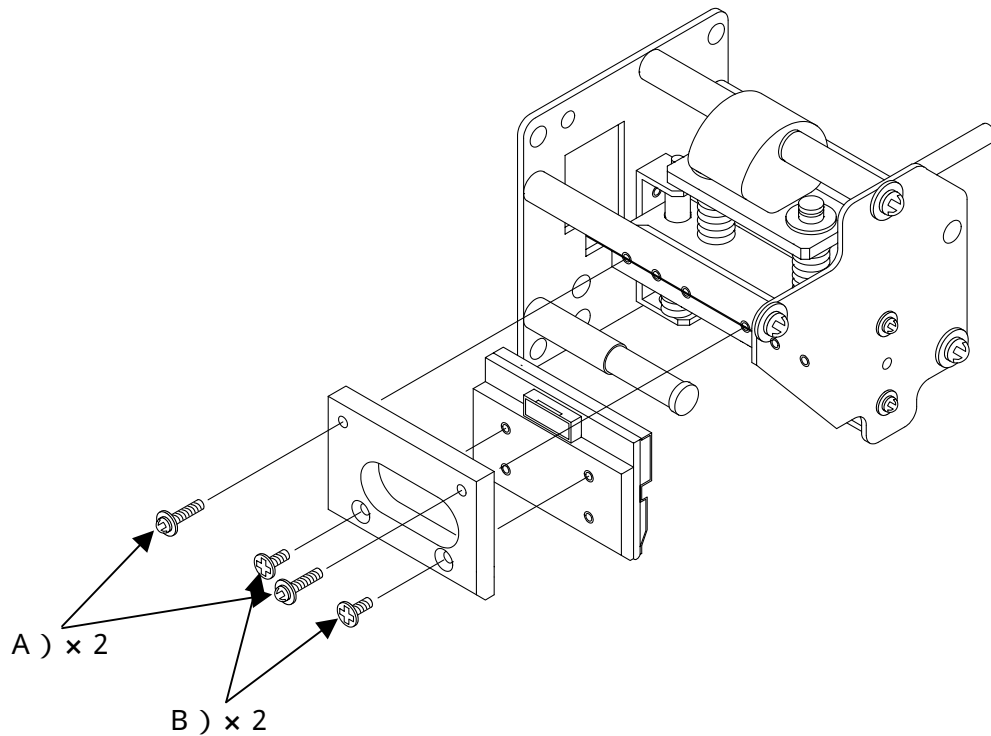
右から3番目 「3 : ヒダリ」

の位置でヘッドユニットをネジ A) x 2 で固定します。

(4) ヘッドコネクターを挿入します。

*ヘッド位置設定の変更方法は「設定モードについて」(P . 1 4) 参照

8 - 2 印字ヘッドの交換方法



(1) ヘッドコネクターを外します。

*必ず電源をOFFにしてください。

(2) ネジ A) x 2 をプラスドライバーで外します。

(3) ヘッドユニットを取り出します。

(4) ネジ B) x 2 をプラスドライバーで外し、印字ヘッドと放熱板を外します。

(5) 新しい印字ヘッドと放熱板を、ネジ B) x 2 で固定します。

(6) 印字ヘッドユニットを、ネジ A) x 2 で固定します。

(7) ヘッドコネクターを挿入します。

(8) 抵抗値の設定をします。(P . 1 4 設定モードについて参照)

*ヘッド抵抗値の設定方法は「設定モードについて」(P . 1 4) 参照

9 . トラブルについて

9 - 1 エラーコード表

| | |
|--------------------|--|
| 「 E . 0 1 」と表示される。 | リボンが無くなってはいませんか？ リボンセットの仕方は正しいでしょうか？ |
| 「 E . 0 2 」と表示される。 | ワークが正しくセットされていますか？ |
| 「 E . 0 4 」と表示される。 | 印字ヘッドがセットされていません。 印字するときはセット状態（レバーを下げた状態）にしてください。 |
| 「 E . 0 5 」と表示される。 | マス目ラベルは正しくセットされていますか？ 台紙のみが続くようであれば「 F E E D 」キーで送ってください。 ラベルセンサーにゴミなどが詰まっていますか？ 確認をお願いします。 |
| 「 E . 5 1 」と表示される。 | 印字ヘッドに接続されているハーネスが断線しているか外れていますので、確認してください。 |
| 「 E . 5 2 」と表示される。 | 印字ヘッドの温度が異常に上がっています。機械の電源を切って、作業をしばらく中断してください。 |
| 「 E . 5 3 」と表示される。 | 印字ヘッドの取り付け位置が、本体とアプリとの互換が取れていないので、確認してください。 |

その他のエラーナンバーにつきましては、本体内部のトラブルの可能性がありますので、メーカーにお問い合わせください。

9 - 2 こんなときは

| | 確 認 事 項 |
|-------------------------------|--|
| 電源をONにしても何も動作しない。 | (1) ヒューズを確認してください。(4 A) (2) ACコードが抜けていませんか。 |
| ワークに何も印字されない。 | (3) AC電源100Vが入っていますか。 (1) ヘッドコネクタが抜けていませんか。 (2) 印圧カムが2段階目になっていますか。 (3) リボンが逆にセットされていませんか (4) 「ヘッドの設定」を確認してください。 (P . 1 4 「設定モードについて」参照) |
| マス目ラベルが飛び飛びに印字される。又は送りが止まらない。 | (1) マス目ラベルが正しくセットされていますか。 (2) マス目ラベルセンサーが汚れていませんか。 (3) ノイズによる暴走の可能性があります。 |
| 印字に白いすじが入る。 | (1) 印字ヘッドがホコリ等で汚れてはいませんか。 (2) 印字ヘッドの切替を行ってください。 (P . 8 「印字ヘッドの切替方法」参照) |
| ワークを後ろに送らない。 | (1) ヘッドがセットされている場合はヘッドを解除してください。 |

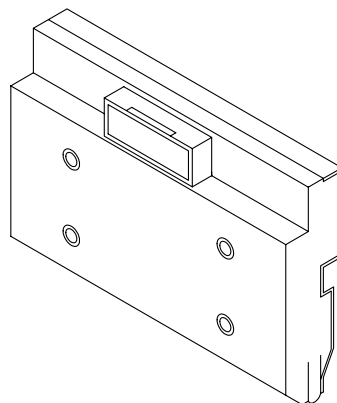
10．消耗部品リスト

10 - 1 リスト

| 部 品 名 | 部 品 | 備 考 |
|-------|---------------|------------------|
| 印字ヘッド | MP - 03 - 001 | MP - 30 / 60 と共通 |
| 印字リボン | TRB - 200 | 黒色他に赤，白あり |

10 - 2 部品図

- ・ MP - 03 - 001 (部品には放熱板が有りませんので交換の時に無くさないで下さい。)



その他部品につきましては担当営業マンにお問い合わせください。

1 1 . 操作パネル部の説明

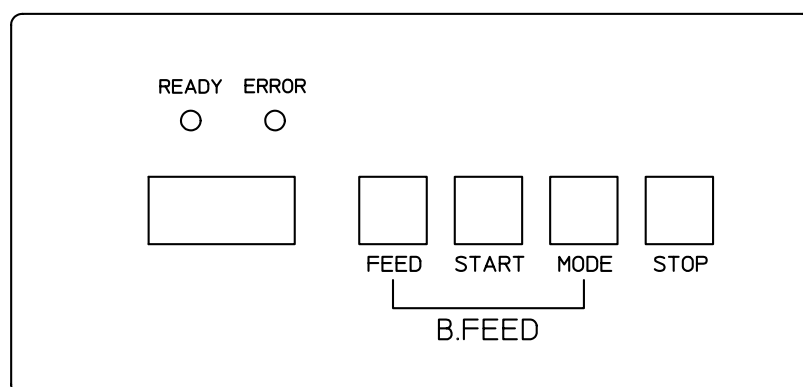


図 操作パネル

READYランプ（緑） - - - 点滅によりプリンター本体の動作状態を知らせます。

点灯 : 正常待機中

早く点滅 : データ受信

遅く点滅 : 印字動作中

ERRORランプ（赤） - - - エラーを起こしている時に点灯します。

FEEDスイッチ - - - ワークを前に送ります。

STARTスイッチ - - - エラー発生及び一時停止の解除をします。

MODEスイッチ - - - 設定モードで使用します。
 設定モードに関しては「設定モードについて」
 (P . 1 4) を参照してください。
FEED + **MODE** でワークを後ろに送ります。
 必ず印字ヘッドを解除の状態で作してください。

STOPスイッチ - - - 印字動作時に一時停止をします。

7セグ表示パネル - - - 正常待機時は本体名がスクロールしています。
 印字動作中は現在印字中の残り個数を表示します。
 エラー発生時は「E . X X」(X X はエラー番号) を
 表示します。エラー番号、エラー内容については
 「エラーコード表」(P . 1 0) を参照してください。

12. 設定モードについて

設定モードでは印字ヘッドの取付位置の設定、抵抗値の設定、通信ボーレートの設定を行います。設定された内容はプリンター本体に記憶され、次回変更まで有効になります。

- 設定モードへの入り方 -

一度電源を切り、操作パネルのMODEスイッチを押しながら電源を入れます。

7セグ表示パネルが“ ”と点灯したらボタンから手を離してください。

設定モードに入るとREADYランプ（緑）が点灯します。

MODEスイッチを押すと7セグ表示パネル

に設定値が表示され、FEEDスイッチ（緑）で数値を上へ、

STARTスイッチ（緑）で数値を下へ変化させることができます。

設定作業が終了されましたらSTOPスイッチ（赤）を押してからFEEDスイッチ（緑）を押してください。

設定内容がプリンターに記憶され、通常使用モードに戻ります。

* 設定終了時にSTOPスイッチを2回押すと変更した情報が記憶されません。

・印字ヘッド取付位置の設定（MODE 1）

カッター側から見て、印字ヘッドの印字使用位置を数値で表します。

1：右、2：中央、3：左となります。（下図 ヘッド取付位置参照）

出荷時の設定は、1：右（ヘッド取付位置機械内側）になっています。

・印字ヘッドの抵抗値の設定（MODE 2）

印字ヘッドの抵抗値を表します。

印字ヘッドに記載されている抵抗値と一致させてください。

出荷時にはすでに設定されています。

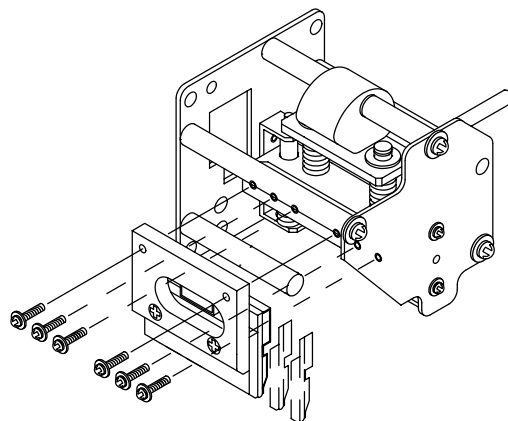


図 印字ヘッド取付位置

・通信ボーレートの設定（MODE 3）

PCとの間の通信ボーレートを数値で表します。

1：19200bps 2：38400bps 3：57600bps 4：115200bps

出荷時は2の設定で、アプリの環境設定を変更しないかぎりこのまま固定となります。

13. さいごに

もし、本体操作上わからない所がございましたら、

壬生電機製作所お問い合わせ番号

0 7 5 (6 8 1) 8 5 6 1

に、お気軽にお問い合わせください。

今後とも壬生電機製作所製品をよろしくお願い致します。